デジタルプラス

2024 年 12 月 26 日

各　位

株式会社デジタルプラス（コード番号：3691）
代表取締役社長　菊池 誠晃

【株主優待の DX】ビジョンが株主優待としてデジタルギフト®を採用

～株主優待ギフトによる総合利回り増加で株価効果を実証(128%増伸)～

株式会社ビジョン（代表取締役会長 CEO：佐野 健一、コード番号：9416）において、株式会社デジタルプラス（代表取締役社長：菊池 誠晃、本社：東京都渋谷区、東証グロース市場：証券コード 3691）の子会社である、株式会社デジタルフィンテック（代表取締役社長：菊池 誠晃、本社：東京都渋谷区）が運営する「デジタルギフト®」をご活用いただくことになりました。

■今回のお取り組みについて

株式会社ビジョンの株式を 300 株以上保有されている株主様へ、株主の皆様の利便性向上を目的として、デジタルギフト®を優待品目としてご導入いただきます。株主様は、交換先の中からお好きな優待品目を選択することができます。

ビジョン適時開示：https://www.release.tdnet.info/inbs/140120241216539336.pdf

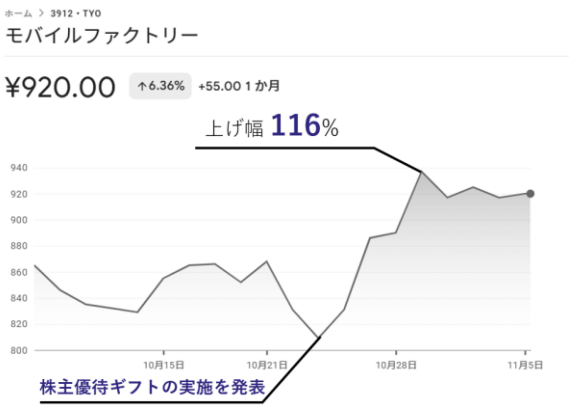
「株主優待ギフト」を、当社注力領域である「支払いの DX(金融)領域」と位置づけし、株主の皆様の利便性向上とデジタルギフト®の利用拡大に向けて、邁進していく次第でございます。

■総合利回り向上により株価増伸

これまでのプレスリリースにおいても、ポート株式会社（代表取締役社長 CEO：春日 博文、コード番号：7047)、株式会社モバイルファクトリー（代表取締役：宮嶌 裕二、コード番号：3912）に株主優待ギフト導入いただいたことを、既にお伝えさせていただいております。

今回新たに、一部の企業様では、株主優待導入と業績修正の開示が同時にもかかわらず株価が増伸いたしました。総合利回りを高めることが株価上昇への一因となることが実証されました。





■株主優待市場における株主優待ギフト

現在、日本における上場企業 4,053 社のうち、1,500 社を超える会社が株主優待を実施しております。当社は、株主優待で人気の利用先である金券や食品等を網羅し、株主優待の新たなスタンダードとなるべく、交換先拡充の取り組みを拡大しております。

自社商品の優待券などを株主優待として配布されている企業様も、優待券をデジタル化させていただくことで、それらの商品を株主優待の選択肢として保持しつつ、現物の金券やデジタルギフトから株主様に選択いただくことが可能となります。

「株主優待ギフト」を、当社注力領域である「支払いの DX(金融)領域」と位置づけし、株主の皆様の利便性向上とデジタルギフト®の利用拡大に向けて、邁進していく次第でございます。

■株主優待ギフトについて



デジタルギフト®は会員登録不要で誰でも簡単に自分の欲しいギフトを自由に選択できるサービスです。従来の物理的なギフト（商品券や品物）に代わり、QR コードを読み込んでいただくことで即時の受取、ご利用が可能です。

企業から株主へのメッセージ動画機能や、アンケート機能をご活用いただくことで、企業と株主の双方向のコミュニケーションが実現できます。



▼以下 URL より、実際の UI をご確認いただけます。

https://digital-gift.jp/demo-gift/top.html

・動画挿入機能

0～120 秒の視聴最低時間を設定することで、動画を視聴してからギフトを受け取っていただくフローを追加することができます。

・アンケート機能

ラジオボタン、チェックボックス、自由記述を組み合わせたアンケートを追加することができます。デジタルギフトを受け取る際にアンケートにお答えいただくことで、「株式保有の動機」「株主の属性」「企業への期待」など、株主の志向調査が可能です。

デジタルプラス

■当社注力領域について

マーケティング(広告)領域・人材領域・支払いの DX(金融)領域の 3 つの領域を注力領域としてあげ、3 万円以下の toC 向け支払いでのシェア拡大を目指し邁進しております。

広告領域では新規顧客獲得と LTV 向上を目的に、デジタルギフト®でのインセンティブ利用や、スタンプラリーシステム、インスタントウィンシステム等のマーケティング機能を提供しております。



- スタンプラリー
- オンラインくじ
- ギフト配布
- インスタントウィン
- ポイント交換
- キャッシュバック
- アンケート

- 給与の前払い
- 通常支払い(毎月の定期支払い)
- 福利厚生
- インセンティブ
- 交通費、経費精算

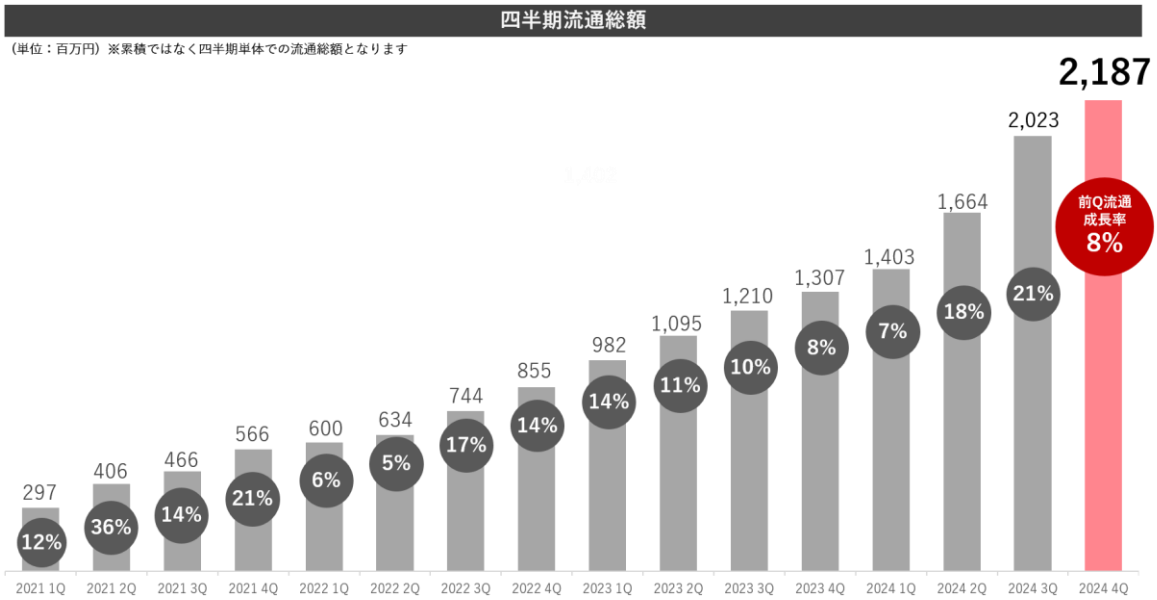
- 株主優待
- 振込代行
- 給付金
- 保険金
- 祝儀、香典
- 個人間送金
- BtoCデジタル送金

■流通総額 1,000 億円に向けて

当社は、2027 年 9 月期流通総額 1,000 億円の目標（※）に向けて、資金移動業の取得、デジタル給与払いの取得に向けた動きなど、サービスとしての品質向上、また、カスタマーサクセスによるクライアント満足度向上及び営業活動の強化を推進しております。結果として、2024 年 9 月期第 4 四半期において流通総額が 21 億円を突破、18 四半期連続成長を実現いたしました。

今後も引き続き、流通総額 1,000 億達成に向けて、「3 万円以下の to C 現金支払い」を、①マーケティング(広告)領域 ②人材領域 ③支払いの DX(金融)領域の 3 軸にて網羅を目指してまいります。各領域における取り組みを強化し、2027 年 9 月期に掲げている流通総額 1,000 億円を達成することで、圧倒的低手数料を実現し、より多くの企業様にご利用いただけるよう、更に邁進してまいります。

※資金移動業取得の遅れにより中期目標の時期を見直し中



■デジタルフィンテック運営サービスについて

・デジタルウォレット：https://digital-wallet.jp/

・デジタルギフト®：https://digital-gift.jp/

■株式会社デジタルプラス　会社概要

社名	株式会社デジタルプラス
代表取締役社長	菊池　誠晃
所在地	〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町 30-13
設立年月日	2005 年 7 月 29 日
事業内容	フィンテック事業・デジタルマーケティング事業
コーポレートサイト	https://digital-plus.co.jp/

■株式会社デジタルフィンテック　会社概要

社名	株式会社デジタルフィンテック
代表取締役社長	菊池　誠晃
所在地	〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町 30-13
設立年月日	2016 年 4 月 20 日
事業内容	フィンテック事業

以　上

【サービスに関するお問い合わせ先】
株式会社デジタルプラス　担当 古瀬
TEL:03-5465-0695
Email:info@digital-plus.co.jp

【当リリースに関するお問い合わせ先】
株式会社デジタルプラス PR 担当 諸星
TEL:03-5465-0690
Email:pr@digital-plus.co.jp